

河内長野市医師会会報

第344号

————— 卷 頭 言 「 胃 が ん 検 診 に つ い て 」 —————

理事(勝部クリニック 院長)

勝部智也

————— 1 月 度 郡 市 区 等 医 師 会 長 協 議 会 報 告 —————

会 長

山口竜司

————— 河 内 長 野 市 医 師 会 学 術 講 演 会 の ご 案 内 (4 月) —————

————— 河 内 長 野 市 医 師 会 学 術 講 演 会 の ご 案 内 (5 月) —————

————— 日本医師会公式YouTubeチャンネルの登録並びに日本医師会LINE公式アカウントの友
だち 追加へのご協力をお願い —————

————— 「 れ ん け い レ ポ ー ト 」 第 1 1 2 号 —————

地域連携室

————— 1 月 度 医 師 会 行 事 、 及 び 2 月 ・ 3 月 度 行 事 予 定 —————

————— 1 月 14 日 (火) 理 事 会 議 事 録 写 —————

胃がん検診について

勝部クリニック 勝部智也

Copilot に調べてもらうと、“わが国の胃がん検診は、1950 年代に肺結核の集団検診として普及していた間接 X 線撮影を応用するところから始まり、住民に対する胃がん検診は、1956 年に長野県伊那郡で約 3000 人を対象に間接 X 線検診を行ったのが最初とされています。1960 年代に入り、バリウム二重造影法が確立したことで、胃 X 線をもちいた胃がん検診が普及する一方、胃内視鏡検診は 1990 年代以降に対策型検診として試験的に内視鏡検診の導入を行う地域が現われるも、正式にガイドラインでの推奨が得られたのは 2016 年であり、長い歳月を要した” そうです。

それからさらに 10 年、おくれればせながら当市でも胃内視鏡検診の導入に向けて動いております。

施設側の条件として、高水準洗浄機を有していること、施行医の条件として、専門医を持っている等の条件がガイドラインで求められており、障壁は高いのですが、初夏の検診開始を目標に市と折衝をしております。

また、胃 X 線検診については、今年度より撮影方法の記載変更に伴い研修会を開催させていただきました。参加いただきました先生方に対し改めて御礼申し上げます。

ヘリコバクターピロリ罹患率低下および除菌治療の浸透につき、胃がんの発生率は減少しておりますが、いまだに死亡者数第 4 位の癌になります。

一方で、2021 年データによりますと、河内長野市の胃がん検診受診率は大阪府 43 市町村中 5 位と上位に位置しております。

今後とも、質の高いがん検診の継続に向け、先生方のご協力をいただければと思っておりますので、何卒宜しくお願い致します。

がん死亡数の順位（2023 年）

	1位	2位	3位	4位	5位	
男女計	肺	大腸	膵臓	胃	肝臓	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸 4 位、直腸 7 位
男性	肺	大腸	胃	膵臓	肝臓	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸 4 位、直腸 7 位
女性	大腸	肺	膵臓	乳房	胃	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸 3 位、直腸 10 位

会 議 報 告 書

開 催 年 月 日	令和7年1月24日(金) 午後2時00分～3時00分
会 議 の 名 称	令和7年1月度 都市区等医師会長協議会
開 催 場 所	大阪府医師会館 2階ホール
会 議 の 主 催 者	大阪府医師会
1. 開 会 (清水理事の司会・進行)	
2. 会長挨拶	
年が明けて、まもなく1カ月となります。私の会長としての任期も1月1日からであり、ひと月を迎えます。私自身、急な環境の変化にとまどいもありますが、先生方のお力をお借りしながら、大阪府医師会員1万7千人の代表として、会務運営に努めてまいります。これまで2025年問題が取り上げられ、昨今では新たな地域医療構想という考え方が示されました。病床の機能分化を進め、地域の実情に即した医療提供体制の構築、医療・介護・福祉の連携、在宅医療の提供など、今後の地域の医療資源を十分に活用して患者さんを支えていくこととなります。医療を取り巻く情勢は非常に厳しく、そして複雑になっています。昨今は、臨床研修修了後に直接美容医療の分野に進む、いわゆる「直美(ちよくび)」が問題視されています。厚生労働省は昨年12月25日に「医師偏在是正に向けた総合的な対策パッケージ」を公表し、臨床研修後に3年以上の病院勤務経験があることを保険医療機関の管理者の要件にするなど、医師偏在対策の中で「直美(ちよくび)」を抑制したい考えを示しました。安易に高収入を得たいという方向性には疑問を持っていますが、一方で、真摯に美容医療やアンチエイジングに取り組みたい医師の気持ちも考えなければならないと思います。多様性の時代ではありますが、国民皆保険制度や社会的共通資本としての医療など、これからも守っていかなければならないものもあります。医療は国民のためにあるという本質を忘れることなく、患者に寄り添う姿勢が医師には必要です。「保険診療をするのはばからしい」というような世の中にしてはいけなく強く思っています。また、府民には互いの立場で「医療への思い」を確認し、「今後どのような医療が必要なのか」を考えていきたいと思っています。加えて、府医の組織力強化(入会促進)に取り組みたいと考えています。新規加入のA会員も減少傾向であり、現状に大きな危機感を持っています。医師会に入っている意味がないとして、安易に退会されると、さらなる組織力低下を招き、結果としてますます医療機関運営が難しくなるという負の連鎖が懸念されます。こうした事態は、何としても防がなければなりません。「医師会に入っているよかった」と思える施策を今後も積極的に取り組んでまいります。	
3. 連絡事項 担当役員等より下記連絡事項を説明。	
(1)令和7年度医療機関ならびに勤務医医師賠償責任保険団体契約更新の件(笠原理事)	
医療安全の普及に伴い訴訟件数は年々減少しているが、患者からの謂れの無いハラスメントが増加傾向にある。今年度も保険料等について大きな変更はないとの説明があり、引き続き会員を全力で守っていききたいとした。	
(2)子宮頸がん予防(HPV)ワクチンに関する府内市町村長への要望の件(笠原理事)	
キャンペーンにより接種者数は増加しているが、接種率はまだ3割程度と低迷状態にある。市民が当ワクチンのキャンペーン接種のことを把握していないこともあり、大阪市は個別に接種勧奨を促す予定。府医からは府内市長村長宛てに、府民が混乱することなく必要な情報が適切に得られるよう配慮を求める依頼文を1月23日付けで発送した。首長によってワクチンに対する考え方は様々であるが、各市町村と連携した取り組みについて協力依頼があった。	
(3)風しんの追加的対策の件(笠原理事)	
今年度で事業終了となる風しんの追加的対策(いわゆるクーポン事業)における請求方法の変更について説明。国保連合会への請求は3月10日(必着)をもって終了とされ、3月分は被接種者の住まいの各市町村に4月10日(必着)で請求するよう注意喚起がなされた。また、MRワクチンの供給量について確認があり、不足している地域がほとんどであることが明らかとなった。後日改めてアンケート調査が実施される予定。	
(4)2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)に備えた大阪・関西万博感染症情報解析センターの設置及びサーベイランスの取組強化の件(笠原理事)	
大阪府感染症対策課より本年開催される大阪・関西万博におけるサーベイランスについて協力依頼があった。実施期間は3月13日から11月13日(開会1ヶ月前から閉会1ヶ月後)までとし、感染症法に基づく届け出すべき感染症のほか、強化サーベイランス(義務)として、4つの感染症(麻しん、侵襲性髄膜炎菌感染症、MERS、腸管出血性大腸菌感染症)がその対象となる。また、4つの感染症のほか、1類から4類感染症及び5類感染症の風しんについては努力義務として、届け出を行うよう協力を求めた。川崎会長(貝塚市)からは、中国で流行しているヒトメタニューモウイルスについて懸念の声があり、対象疾患にはなっていないが、万が一流行した場合は柔軟に対応するよう要望があった。	

(5)大阪府「小児期からの生活習慣病等対策事業」の件(森口理事)

大阪府健康づくり課より第4次大阪府健康増進計画に基づく、小児期におけるライフコースアプローチ対策について協力依頼があった。対象は小学校高学年児童(主に小学校4年生)に対する生活習慣病にかかる普及啓発を図り、家族性高コレステロール血症のリスクが高い児童に対して医療機関への受診を促す予定。1月29日に大阪府から報道提供があり、モデル事業として今年度は茨木市内の公立小学校において実施される予定。今後、府内全域においても普及していく狙いがあり、各地区医師会からも市町村教育委員会に対する積極的な働きかけについて協力を求めた。御前会長(吹田市)からは、既に吹田市内で独自に取り組んでおり、大阪府事業との混在が生じないよう要望があった。

(6)令和7年度特定健診・特定保健指導集合契約にかかる受託業務内容確認調査の件(澤井理事)

今年度の委託料や主な変更点、集合契約における各種調査について詳細に説明があった。今年の府医の夏季休館日(お盆期間)は8月9日から8月17日の9連休となっており、代行請求の作業が例年より大幅に短縮される。よって、代行入力表の提出期限を原則8月7日とし、8日に持参する場合は必ず事前に連絡を入れてもらうよう呼び掛けた。武本会長(泉大津市)からは、国は特定健診のデータをいつまで医療機関から入手するつもりなのかを指摘。保険証をマイナンバーカードに移行したのであれば、健診情報をもっとデジタル的に、かつ有効的に活用してほしいとの意見があった。

(7)ベースアップ評価料の届出様式の簡素化の件(永濱理事)

令和7年1月1日時点の大阪府内の診療所における外来・在宅ベースアップ評価料(I)の算定率は23.1%と低調にある。今回、1月10日付けにより厚生労働省から発出された外来・在宅ベースアップ評価料(I)に関する届け出の大幅な簡素化について説明。基本的には直近の1ヶ月間の初・再診料等の算定回数のみで書類の作成が可能となり、令和6年度補正予算における診療所1施設あたり18万円、病院1ベッドあたり4万円の給付を受けるため、本届け出が必須要件となることから積極的な周知を求めた。

(8)2月度行事・会合日程の件(栗山理事)

(9)その他(栗山理事)

武本会長(泉大津市)から先日1月20日に起きた泉大津市の会員医療機関において、医師が患者から刃物で刺されるといった痛ましい事件について報告があった。診療科にかかわらず、このような事件はいつ起こるか予測できない。患者に対する接遇を我々ももう一度見直していく必要があるとの意見が述べられた。

4. 閉 会

(以 上)

河内長野市医師会学術講演会

【ハイブリッド形式】

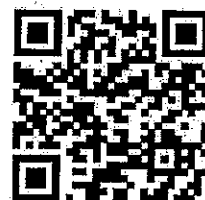
日時: 2025年 4月19日(土) 13:50~15:30

会場参加: 河内長野市医師会館 3階

〒586-0012 大阪府河内長野市菊水町2番13号 TEL:0721-54-1550

WEB参加: ZOOM形式 <https://kowa-co-jp.zoom.us/j/kAxoBOgdi>

時下先生方に於かれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
この度、下記の要領にて学術講演会を開催させて頂く運びとなりました。
ご多用とは存じますが、ご出席賜りますようお願い申し上げます。



本会は、Webセミナー（ZOOMウェビナー）を用いたリモートでのご参加も可能です。
※Webでの視聴方法の手順は裏面をご参照ください。

PROGRAM

13:50~14:00

情報提供: 興和株式会社

14:00~15:30

座長: よこうちクリニック 院長 横内 敏郎 先生

『認知症になっても地域連携により 健康寿命の延伸を図る』

演者: 大阪南医療センター 神経内科

狭間 敬憲 先生

- 本講演会は、大阪府医師会生涯教育研修システム登録講演会です。
- WEB視聴でも必要事項(氏名、ご施設名、チケット番号(地区番号2桁+医師番号6桁)、ご所属医師会、お電話番号と視聴ログにより単位取得が可能です。
- 会議案内の転送や開示、会議の録画・録音等は控え頂きますようお願い申し上げます。
- 本会は医療従事者向けの内容となりますため、ご視聴環境についてのご配慮くださいますようお願い申し上げます。

問い合わせ先: 興和株式会社 土肥 実生
携帯: 080-1060-8934

E-mail: minari-dohi@kowa.co.jp

大阪府医師会生涯教育制度 1.5単位 申請中 CC:12「地域医療」

※大阪府医師会指定学校医制度認定研修会 申請中

※不承認のケースもございますので、その際はご容赦ください。

共催: 河内長野市医師会 / 興和株式会社

事前参加申込書

日時

2025年4月19日(土) 13:50~15:30

場所

河内長野市医師会館 3階
座学講習会・WEB講習会 (ZOOM)

◆会場参加をご希望の先生

下記の必要項目を記載の上、「メール又はFAX」にてご教示ください。

メール: minari-dohi@kowa.co.jp FAX :072-278-5646

◎必要事項

ふりがな													
ご氏名													
ご施設名													
チケット番号 (地区番号2桁+医籍番号6桁)													
所属郡市区等医師会他													
電話番号							FAX番号						
メールアドレス													

◆WEB参加をご希望の先生

参加ご希望の方は事前に登録用の下記URLまたは右のコードにアクセスいただき、
お名前・ご施設名・メールアドレス・チケット番号・
ご所属医師会・お電話番号をご登録下さい。

二次元コード



事前登録URL <https://kowa-web.com/s/99W6E>

※お名前は、姓と名を逆に入力下さい。(例: 名) 太郎、(姓) 興和)

※「ウェビナー登録が完了しました」の記載が出れば事前登録完了です。

(ご注意) 事前登録は、当日ご視聴頂くPCまたはスマートフォンでのご登録をお願いします。

※生涯教育講座の単位取得にはご所属とお名前が必須となりますので事前登録の際、
お間違えなくご記入頂けますと幸いです。

※一人一台のPC等(通信端末)でご参加いただけますと幸いです。

※ZOOMログイン時の登録名はお名前(フルネーム)での登録のみで愛称等にはしないでください。

※スマートフォン(iPhone・Android)での視聴に関しましては不具合が発生することもあるため、
PCでのご視聴を推奨させて頂いております。

円滑な進行のため、誠に勝手ながら理解頂けますと幸いです。

【お問い合わせ先】興和株式会社 大阪支店 土肥 E-mail: minari-dohi@kowa.co.jp
TEL: 080-1060-8934

共催: 河内長野市医師会 / 興和株式会社

河内長野市医師会学術講演会

【日時】 2025年5月17日(土) 13:50～15:30

【会場】 河内長野市医師会館3階/先生ご自身のパソコン・モバイル

※本会は、会場ならびにWEB視聴が可能なハイブリッド形式にて開催いたします。

会場：河内長野市医師会館(〒586-0012 大阪府河内長野市菊水町2番13号)

電話：0721-54-1550

13:50 - 14:00 情報提供：アッヴィ合同会社

14:00 - 15:30 特別講演

座長

柿木 裕史 先生

柿木耳鼻咽喉科 院長

講演

大島 至郎 先生

大阪南医療センター 臨床研究部長 免疫疾患センター部長

『関節リウマチ最新診療アップデート ～地域で考える新しいリウマチ医療～』

※本講演会は、会場ならびにZoomを用いたWEBにて、ご参加が可能です。

- (1) 「会場参加」をご希望の先生は、裏面の【事前参加申込書】の項目を記載の上、下記のメールまたはFAXにてお送りください。
- (2) 「web参加」をご希望の先生は、裏面の【URLまたは、2次元コード】より、必要事項をご記入の上、ご登録をお願いいたします。

大阪府医師会生涯教育制度 1.5単位 申請中 (cc 62 : 歩行障害)

大阪府医師会指定学校医制度 認定研修会※1 申請中

※1 不承認のケースもございますので、その際はご容赦ください。

【お問い合わせ先】 〒541-0059 大阪府大阪市中央区博労町3-5-1 御堂筋グランタワー5F
アッヴィ合同会社 関節リウマチ・眼科領域事業部 MR 三沢 昂輝(みさわ こうき)

Mail: koki.misawa@abbvie.com / FAX: 06-4963-8923 / TEL: 080-3605-2483

共催：一般社団法人河内長野市医師会 / アッヴィ合同会社

【事前参加申込書】

(1)「会場参加」をご希望の先生

下記の必要事項を記載の上、「メール又はFAX」にてご教示ください。

メール：koki.misawa@abbvie.com

FAX:06-4963-8923

ふりがな										
ご氏名										
ご施設名										
チケット番号 (地区番号2桁+医籍番号6桁)										所属郡市区等医師会、他
電話番号								FAX番号		
メールアドレス										

(2)「WEB参加」をご希望の先生

下記のURLまたは2次元コードより、必要事項をご記入の上、ご登録をお願いします。

◎視聴事前登録 URLおよび2次元コード

【 <https://abbvie/458> 】

(事前登録、当日登録ともに可能です)

※上記URL、または2次元コードよりウェビナー登録画面にアクセスしていただき、必要項目を記載の上、参加登録をお願いいたします。
事前登録をしていただくと、登録されたメールアドレス宛にリマインド通知が届きます。



ID : 913 0896 8567

Pass : 846476

※web講演会の内容の録画・録音・撮影等はお控えください。
なお、ご記載、ご登録いただきました個人情報、本講演会の出席者の確認及び次回のご案内の為に主催関係者のみで使用し、その他第三者に提供することはありません。
また、適切に管理し、使用目的達成後に速やかに破棄いたします。

【お問い合わせ先】〒541-0059 大阪府大阪市中央区博労町3-5-1 御堂筋グランドタワー5F
アッヴィ合同会社 関節リウマチ・眼科領域事業部 MR 三沢 昂輝(みさわ こうき)
Mail:koki.misawa@abbvie.com / FAX:06-4963-8923 / TEL:080-3605-2483

共催：一般社団法人河内長野市医師会 / アッヴィ合同会社

令和7年1月22日

都市区等医師会 御中

大阪府医師会長
(公印省略)

日本医師会公式YouTubeチャンネルの登録並びに
日本医師会LINE公式アカウントの友だち追加へのご協力のお願い

平素は本会事業に格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、日本医師会より標記について連絡がありました。本件は、日医の公式YouTubeチャンネルの「登録」やLINE公式アカウントの「友だち追加」に関して、会員の先生方への周知をお願いしたいとのご案内です。

具体的には、貴会で発行されている会報誌やメーリングリスト等で、日医YouTubeチャンネル登録並びにLINEへの友だち追加をご周知いただければと存じます。文例につきましては、下記の「掲載例」をご参考ください。なお、「掲載例」は添付ファイル（Word）で送信しております。

貴会会報誌やメーリングリストで会員にご周知いただきますよう、お願い申し上げます。

ご案内

日本医師会では公式YouTubeチャンネルやLINE公式アカウントを通じて、さまざまな情報を提供しています。それらの情報をご活用頂くため、ぜひ、YouTubeのチャンネル登録並びにLINEへの友だち追加を、下記の二次元コードからお願いいたします。

●日本医師会公式YouTubeチャンネル



●日本医師会LINE公式アカウント



問い合わせ先：日本医師会広報課 E-M:kouhou@po.med.or.jp

＜問い合わせ先＞ 大阪府医師会広報課
〒543-8935 大阪市天王寺区上本町 2-1-22
TEL: 06-6763-7013 FAX: 06-6766-2872

☆【Topics】

●「認知症対策推進基本計画」が閣議決定されました。（2024年12月）

この計画は、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」に基づき、「認知症施策推進関係者会議」でまとめられました。厚生労働省研究班の推計では、令和4（2022）年に、認知症と軽度認知障害（MCI）を合わせた高齢者の人口が1,000万人を超え、65歳以上の高齢者の約27.8%が認知症またはMCIを抱えている現状が示されています。そして、令和22（2044）年には認知症高齢者が584.2万人、MCI高齢者が612.8万人に達し、これは高齢者約3.3人に1人が認知症またはMCIとなる計算です。今回の基本計画では、認知症の人の視点に立って12の基本的施策を推進することとされました。一例として、「認知症の人の生活におけるバリアフリー化の推進」では、認知症サポーター養成や認知症の人が便利に移動できる交通手段の整備、使いやすい製品・サービスの開発を進めること。また、社会参加の機会を増やすために、認知症の当事者同士で体験や思いを共有する「本人ミーティング」や、認知症と診断されて間もない人の相談に乗る「ピアサポート活動」を広げること。介護保険のデイサービスを利用しながら、地域で介護事業所・施設などの活動に参加し、謝礼を受け取る仕組みの普及といったことも盛り込まれています。

重点目標は4項目。①「新しい認知症観」の理解、②認知症の人の意思の尊重、③認知症の人・家族等の地域での安心な暮らし、④新たな知見や技術の活用、となっています。

○厚生労働省ホームページ

認知症施策 2.共生社会の実現を推進するための認知症基本法について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/ninchi/index.html

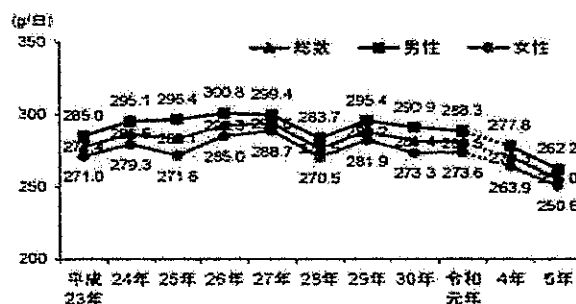


●過去最少の野菜不足も「改善するつもりはない」 睡眠不足も慢性的（令和5年国民健康・栄養調査）

厚生労働省が公表した「令和5年国民健康・栄養調査」で、野菜の摂取量が男女ともに過去最少となっていました。それにもかかわらず、食生活改善の意思は「改善するつもりはない」という回答が最も多く、次いで「関心がない」という結果になりました。

睡眠時間では、6時間未満の人が4割近くおり、慢性的な睡眠不足に陥っていることもわかりました。

図14-1 野菜摂取量の平均値の年次推移（20歳以上）（平成23年～令和元年、4年、5年）



睡眠時間	平成21（2009）年		令和5（2023）年	
	男性（％）	女性（％）	男性（％）	女性（％）
9時間以上	3.7	2.6	2.1	2.0
8時間以上時間未満	9.7	7.4	6.8	4.7
7時間以上8時間未満	19.2	16.7	17.4	15.8
6時間以上7時間未満	36.1	38.1	35.2	33.9
5時間以上6時間未満	24.9	27.6	29.9	33.3
5時間未満	6.5	7.6	8.5	10.3

厚生労働省「平成21年国民健康・栄養調査」「令和5年健康・栄養調査」より作成

○保健指導リソースガイド ニュースより

https://tokuteikenshin-hokensidou.jp/news/2024/013543_2.php



☆【お知らせ】

■「音楽レクリエーションショーケース（第8回れんけいカフェ）」を令和7年2月14日(金)午後2時より開催します。

講 師) 日本音楽レクリエーション指導協会 認定講師 田倉 みさ 氏

場 所) 河内長野市医師会 3階会議室

※詳細は、別紙開催案内を参照してください。

☆【報告】

■第7回れんけいカフェ「緩和ケア研修会」を2月1日に開催しました。

今回のカフェは、講師に大阪南医療センター 緩和ケア内科医長の川村医師と緩和ケア病棟看護師長の三宅看護師にお越しいただき、主に看護職の方を対象として開催しました。

川村先生は、事例を交えながら緩和ケア、とりわけスピリチュアルペインについてお話してくださいました。印象的だったのは「スピリチュアルペインに対し、問題解決型思考で考えるとわからなくなる」というお話。普段の仕事は、問題解決思考で対応することがほとんどで、「何があったらできるかな？」という言葉がすぐ浮かんでしまう。そうではなく、その方の想いを受けとめて尊重し、逃げることなく「あなたと一緒にいる」という保証を続けていくしかないということ。在宅でも「あなたのチームはあなたと一緒にいるよ」と伝えていけることが大事だと改めて心に刻みました。また、三宅看護師長から、診療報酬や入院の流れといった手続きの話を分かりやすく教えていただいた一方で、実際の緩和ケア病棟での患者さんの姿や交流についてもお話いただき、最期まで生ききる人の姿を思い描きながら、自分は看護職として何をしてこれたのだろうか…と自問自答の時間でした。資料の中にも書かれていた「プロフェッショナルとして関わる」ということの深さを忘れず、専門職として続けていきたいと思う時間でした。

■河内長野市ブルーカードシステムの運用状況＜令和7年1月＞

○新規発行：4 件	○変更・更新件数：0 件	○継続件数：5 件(1 月手続き分)
○中止件数：1 件	○発動入院件数：0 件	○未発動入院：1 件

☆【まちのれんけい室市民相談会】

第 58 回は 2 月 19 日(水) 午後 2 時～午後 4 時＜於・河内長野市医師会地域連携室＞に開催します(予約可)。医療、介護、福祉の相談を受付けています。

☆今月のつばやき

冬の寒い時期から春先にかけてかわいい花を見せてくれるフリージア。この時期に咲くフリージアは、寒さに耐え、凛とした美しさを持ちながらも、その花びらが開くと優しさを感じさせるような、どこか温かみのある印象。ふと見つければ、気付いたら笑顔になっている…そんなことってありませんか？

フリージアは、ギリシャ語の「フレイア(Freya)」に由来していると言われ、これは女神の名前。花の色には黄色やピンク、白、赤などがあり、それぞれが異なる花言葉でメッセージを届けてくれます。黄色は「無邪気」、赤は「あどけなさ」。特に黄色のフリージアは、友情や幸運を象徴しています。花束にすると脇役になりがちですが、旅立ちの季節を迎える春には、大切な人に贈るのもいいかもしれませんね。

年が明けて「一月往ぬる二月逃げる三月去る」と言われますが、まだ寒い空気の中で凛と「咲く」花を眺めてみませんか。心の内側から自然に湧き上がり、あなたらしくわらうとき、「咲う(わらう)」という字を充てることがあります。フリージアがすべてを優しく包み込むように、忙しい中でも自分らしく咲いていたいですね。

☆河内長野市医師会地域連携室 <TEL:54-1700 FAX:54-1567>

(まちのれんけい室)<メールアドレス:chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com>

<1月 医師会行事>

- 1月07日（火） 会長・副会長会
- 1月14日（火） 理事会
- 1月15日（水） 小児科医部会
- 1月18日（土） 会員新年会
- 1月21日（火） 会長・副会長会
- 1月25日（土） 第8回学術講演会

<2月 医師会行事予定>

- 2月01日（土） れんけいカフェ(緩和ケア研修)
- 2月04日（火） 会長・副会長会
- 2月09日（日） いきいきフェスタ
- 2月14日（金） れんけいカフェ
- 2月15日（土） 第9回学術講演会
- 2月18日（火） 会長・副会長会
- 2月21日（金） 地域ケア会議
- 2月25日（火） 理事会

<3月 医師会行事予定>

- 3月04日（火） 会長・副会長会
- 3月08日（土） 第10回学術講演会
- 3月11日（火） 理事会
- 3月13日（木） れんけいカフェ
- 3月18日（火） 会長・副会長会
- 3月19日（水） 小児科医部会
- 3月29日（土） 指定学校医認定取得講習会
- 3月30日（日） 春季ゴルフコンペ

理事会議事録

日 時： 令和 7 年 1 月 14 日（火） 21:00～

場 所： 医師会館 3 階

出席者： （理事）山口 森川 西村 大谷 幸原 高井 宮崎 柿木
山片 勝部 田中 中西
（監事）松尾

（以上 13 名）

<報告事項>

1. 12 月度 郡市区等 医師会長協議会について

○山口会長より報告

・HPV キットアップ 接種、指定難病・小慢指定医療機関、医師の届出、電子カルテ、GLP-1 他

2. 大阪府国民健康保険診療報酬審査委員会委員について

○山口会長より報告

・被推薦者決定

3. 第 329 回大阪府医師会臨時代議員会について

○山口会長より報告

・大阪府医師会 加納康至会長、後藤浩之理事、飯尾雅彦日医代議員を選出

4. 1 月度河内長野市 市民保健部長・福祉部長との定例打合せについて

○山口会長より報告

・市国保データ(内柔整・あはき他)、休診のコロナ・インフルエンザ 検査状況、コロナ・インフルエンザ 感染状況他

5. 令和 6 年度第 3 回大阪南医療センター地域医療支援病院運営委員会について

○山口会長より報告

・登録医療機関・紹介逆紹介・開放病床・救急搬送他各状況、地域医療連携懇親会、7 月保険証他

6. 令和 6 年度第 2 回 河川を美しくする市民の会理事会について(生地会長ご逝去で書面開催)

○森川副会長より報告

・河川一斉清掃実施、クリーンアップ キャンペーン実施報告、はがき絵コンカールの実施結果他

7. 令和 6 年度第 6 回れんけいカフェについて

○宮崎理事より報告

・きずな大阪法律事務所岡崎倫子弁護士「高齢者虐待防止について」

・東部包括支援センター・峯山建道管理者「高齢者虐待への対応について～事例も踏まえて～」

8. 令和 6 年 12 月度 在宅医療・介護連携支援センター事業実績報告について

○宮崎理事より報告

・相談支援対応事業、会議研修等開催参加、同各報告書他

9. 令和6年度第7回河内長野市医師会 学術講演会について

○柿木理事より報告

- ・「これからの GERD 治療戦略」近畿大学医学部消化器内科特命准教授 松井繁長先生
- ・会場 7 名・WEB25 名：計 32 名(内当会会員 14 名)が参加

10. 令和6年度富田林保健所 地域・職域連携推進協議会について

○勝部理事より報告

- ・地域職域連携推進協議会の取組、メンタル休職者がもう1度働くためのサポート、地域健康加算他

<連絡事項>

1. 1月・2月 会長・副会長会及び理事会等日程について

2. 近畿厚生局 新規個別指導 (R5/10 継承の栗本皮膚科医院 栗本貴弘先生)

日時：令和7年1月16日(木) 14:45 ~ 15:45

場所：近畿厚生局指導監査課 会議室

- ・山口会長が立会い

3. 令和6年度郡市区医師会 医業経営担当理事連絡協議会 税務説明会

日時：令和7年1月22日(水) 14:00 ~ 16:00 (例年は木曜日)

場所：大阪府医師会館 4階 大会議室

- ・出席者なし

4. 令和6年度中河内・南河内 薬事懇話会

日時：令和7年1月24日(金) 14:00 ~ 16:00

場所：藤井寺保健所 2階 講堂

- ・森川副会長が出席

5. 令和6年度第7回れんけいカフェ「緩和ケア研修」

日時：令和7年2月1日(土) 14:00 ~ 16:00

場所：河内長野市医師会 3階 会議室

講師：大阪南医療センター緩和ケア内科医長 川村知裕先生、緩和ケア病棟師長 三宅瞳看護師

- ・森川副会長、宮崎理事が出席

6. 河内長野市 ①胃内視鏡検診導入説明会及び研修会、②胃がん検診説明会

日時：令和7年2月8日(土) ①14:00 ~、②15:00 ~

場所：河内長野市立保健センター 2階 多目的室

- ・対象は医療機関スタッフ

7. 令和6年度大阪府南河内 保健医療協議会

日時：令和7年2月12日(水) 14:00 ~ 16:00

場所：南河内府民センター 3階 講堂

- ・山口会長が出席

8. 第73回近畿医師会連合 学校医研究協議会総会
日時：令和7年2月16日（日）13：00 ～ 16：40
場所：ホテル日航奈良
・出席者無し
9. 令和6年度第2回 羽曳野地域産業保健センター運営協議会
日時：令和7年2月17日（月）14：00 ～
場所：LIC はびきの（羽曳野市立生活文化情報センター）2階 中会議室A
・勝部理事が出席
10. 令和6年度第4回大阪はびきの医療センター地域医療支援病院運営委員会
日時：令和7年2月19日（水）14：00 ～ 14：45
場所：WEB
・山口会長が出席
11. 日本医師会「大規模イベント医療・救護研修会」
日時：令和7年2月24日（月・祝）13：30 ～ 16：00
場所：大阪府医師会館にて Zoom 受講
・出席者無し
12. 河内長野市医師会 学術講演会の今後の予定について（柿木理事より）
 - ・令和7年1月25日（土）13：50～15：30 エーザイ、バイオジェン・ジャパン
近畿大学医学部精神神経科学教室主任教授 橋本 衛先生（座長：横内敏郎先生）
「早期認知症治療における地域連携の在り方について」
 - ・令和7年2月15日（土）14：00～15：30 田辺三菱、日本イーライリリー
近畿大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科主任教授 前田法一先生
（座長：大阪南医療センター内分泌代謝内科医長 平尾利恵子先生）
「2型糖尿病の病態と早期治療強化の重要性」
 - ・令和7年3月8日（土）13：45～15：30 沢井製薬
大阪南医療センター血液内科部長 吉田 均先生「貧血の病態と治療」
大阪ろうさい病院消化器内科主任部長 法水 淳先生「身近にいる亜鉛欠乏症患者に対して
どのように対応するか？ー亜鉛製剤投与による効用についてー」
 - ・令和7年4月19日（土）興和 大阪南医療センター神経内科 狭間敬憲先生 認知症関連
 - ・令和7年5月17日（土）アッガイ 大阪南医療センター臨床研究部長 大島至郎先生 関節リウマチ関連
 - ・令和7年6月21日（土）アストラゼネカ 大阪南医療センター腫瘍内科・呼吸器外科・放射線治療科 肺がん
 - ・令和7年7月～MeijiSeika ファルマ(コナラゲン)、大塚製薬、キョーリン製薬が検討中
13. 帯状疱疹ワクチン、男性 HPV ワクチン、風疹クーポン券について
→令和7年度定期接種化、任意接種として対応、最終3月分の請求方法について(案内済)
14. 新規指定医療機関との懇談について→府医の新たなサポート対応

<協議事項>

1. ささかわ内科クリニック笹川哲先生の4月入会・5月新規開業について
→近日担当の大谷副会長と面談予定
 2. 南河内圏域障害児（者）歯科診療事業に係るチラシの配布について(保健センター)→承認
 3. 第21回がん診療アップデートにかかる後援について(大阪南医療センター)→承認
 4. 新型コロナウイルス感染症予防接種委託料(ワクチン代高額)に対する3%手数料について
→令和7年度より30代ワクチンについては手技料のみの3%に変更(带状疱疹ワクチンも同様方針)
- 以　上

